PRESS RELEASE

HOSPITALITY

2026年11月26日
株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション

森ビルホスピタリティコーポレーション × ユーフォリア

ホスピタリティ業界で働く人のフィジカルを スポーツ科学で支える

～健康経営の一環として、労働災害で最も多い「転倒」リスクを測定・可視化・改善～

株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション（本部：東京都港区、代表取締役社長執行役員：苧原 誠、以下 森ビルホスピタリティ）と、アスリート向けデータマネジメントシステム「ONE TAP SPORTS」を展開するスポーツテック企業の株式会社ユーフォリア（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：橋口 寛、以下 ユーフォリア）は、ホスピタリティ業界で働く従業員の転倒リスクを科学的に測定・可視化し、個別の改善指導までを一貫して行うプログラムを共同で実施しました。その測定結果と改善成果を公表いたします。

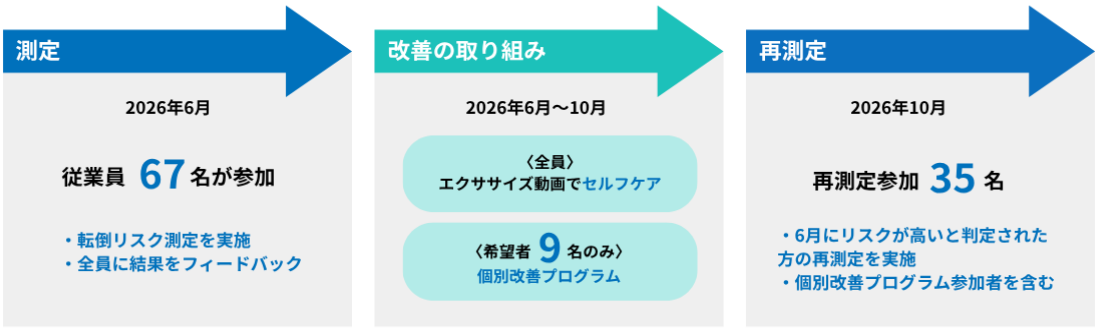
■ 背景 ：従業員が長く健やかに働ける職場づくりを、健康経営の柱に

従業員の健康を経営課題として捉え、戦略的に取り組む「健康経営」は、従業員の活力や生産性の向上、組織の活性化につながる経営施策として、多くの企業に広がっています。従業員一人ひとりが心身ともに健やかに働けることは、企業の持続的な成長を支える基盤です。とりわけホテル・レジデンスなどのホスピタリティ業務は、長時間の立ち仕事、夜勤を含む24時間シフト、中腰・ひねり動作など身体への負荷が大きく、従業員の健やかさがそのままサービスの質に表れる仕事です。厚生労働省の労働災害発生状況によると、休業4日以上の死傷災害のうち「転倒」は37,195人（2025年）と事故の型別で最も多く、全体の約27%を占めています。身体を使って働く現場では、転倒は年齢を問わず向き合うべきリスクです。

森ビルホスピタリティは「経営の礎は人にあり」との考えのもと、従業員の満足をお客様の満足のさらなる向上につなげることを目指し、健康経営や人への投資に取り組んでいます。2026年3月には、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）ホワイト500」に初めて認定されました。今回、日本代表チームをはじめアスリートのコンディショニングを支えてきたユーフォリアと連携し、従業員一人ひとりの身体機能を「測定・可視化・改善」する取り組みを実施しました。

■ 取り組み概要

2026年6月に従業員67名がフィジカル測定（転倒リスク測定）を受けました。その後、測定結果に応じた改善の取り組みとして、全員向けのセルフケアと、希望者向けには産業トレーナー[※1]による個別改善プログラム（パーソナルサポート）を実施しました。10月には35名が再測定を受け、改善の効果を検証しました。



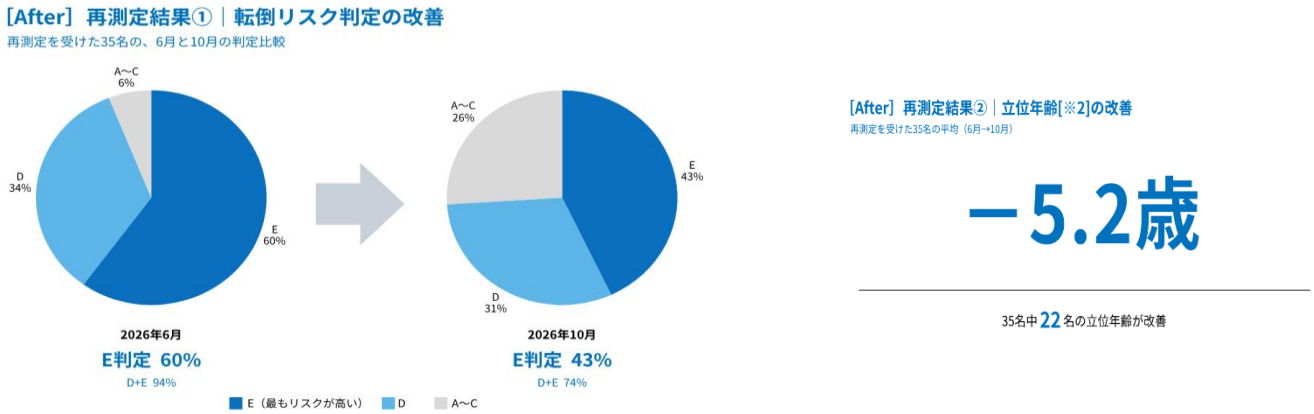
■ [Before]測定結果：参加者の6割超に転倒リスクの兆候

2026年6月の測定では、転倒リスクを5段階（A～E）で判定し、次の実態が明らかになりました。

- リスクが高い下位2段階（D・E）の判定が全体の64%（43名）を占めた

- リスクが低い上位2段階（A・B）の判定は18%（12名）にとどまった
- 対象者の約75%を60代以上が占めたが、同じ年代のなかにもリスクが低いと判定された従業員が一定数いた

■ [After]再測定結果：転倒リスクが最も高い判定の割合が60%から43%に減少



- 再測定を受けた35名では、最もリスクが高いE判定の割合が6月の60%から10月は43%に減少した（D・E判定の合計は94%から74%に減少）
- 35名の立位年齢[※2]は平均5.2歳若くなり、22名が改善した
- 6月にD・E判定だった方のうち、個別改善プログラムを完了した5名では4名の判定が改善し、最もリスクが高い判定の該当者は2名から0名になった（参加希望者9名のうち4名は、体調不良やケガなどにより評価の対象外）。プログラムに参加しなかった27名では、判定が改善したのは11名だった
- プログラム完了者5名中4名が「ふらつきにくくなった」「転倒への不安が減った」と回答し、測定値と本人の実感の両面で改善を確認した

※個別改善プログラム参加者は少数のため、結果は傾向として示すものです。

個別改善プログラム参加者へのアンケートでは「**毎日続けることが大切で、効果があると実感できた。トレーナーが個別にプログラムを作ってくれたことがモチベーションの維持につながった。**」「**50代にも展開してほしい。**」などの声が寄せられました。一連の結果から、転倒リスクは年齢だけで決まるものではなく、測定で自分の状態を知り、一人ひとりに合ったエクササイズを続けることで改善が期待できること、さらに産業トレーナーの伴走によってその効果が高まる可能性がうかがえます。両社は、こうした課題は同様の業務特性を持つホスピタリティ・サービス業界に広く共通すると考え、森ビルホスピタリティの測定結果と改善成果を開示することとしました。

■ 取り組み詳細

① 測定（2026年6月）・・・67名

- 転倒リスク測定「StA²BLE」（横浜国立大学発ベンチャー・UNTRACKED株式会社開発）で、バランス能力・柔軟性等を定量化し、5段階（A～E）で評価
- 全員に結果を個別にフィードバックし、職種別（レジデンス／ホテル／オフィス勤務）のリスク要因を分析

② 測定結果に応じた改善の取り組み

- セルフケア｜測定参加者全員：6月の測定後、エクササイズ動画を提供
- 個別改善プログラム｜測定でリスクが高いと判定された方のうち希望者9名（全工程完了は5名）：2026年8月から2カ月間、産業トレーナーが伴走
  - ・事前・事後のフィジカルチェック（柔軟性・バランス・下肢筋力など）
  - ・対面セッション3回
  - ・アプリ「ONE TAP SPORTS」によるコンディションモニタリングとチャットサポート
  - ・個別エクササイズ動画の提供

③ 再測定（2026年10月）・・・35名

- 6月にリスクが高いと判定された方を中心に個別改善プログラム参加者を含む35名が再測定を受け、改善効果を検証

[※1] 産業トレーナー：スポーツ現場で培ったコンディショニングの知見を生かし、身体的負荷の高い業務に就く従業員（産業アスリート）の健康づくりを支えるアスレティックトレーナー

[※2] 立位年齢：感覚刺激が変化したときのふらつきの大きさと、そこから立て直す力を総合的に評価し、年齢で表した指標（UNTRACKED株式会社）

■ 今後の展開

森ビルホスピタリティは今回の成果を踏まえ、健康経営の取り組みの一環として、対象となる従業員の拡大や、両社が連携した年間プログラムの実施を検討しています。

■ 両社コメント

株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション
執行役員 経営企画部長 兼 健康経営推進責任者　森田 俊明

「真のホスピタリティは、スタッフの健やかな心身の充実があってこそ成り立ちます。今回の測定結果は決して楽観視できるものではありませんでしたが、現状を直視することが対策の出発点であり、科学的なデータに基づいて具体的な改善につなげていくことが企業としても重要であると認識できました。」

株式会社ユーフォリア
法人事業ディビジョン アスレティックトレーナー 安永 華南絵(元女子7人制ラグビー日本代表トレーナー)

「転倒には、筋力だけでなく、身体の傾きやふらつきを感じ取る感覚の働きも関わります。立ち仕事の多いホテルの現場では足裏の感覚が使われにくく、今回の測定でもその傾向が見られました。アスリートのコンディショニングで大切にしてきた『測って、知って、続ける』という考え方は、ホスピタリティの現場で働く方々の健康と、長く活躍できる身体づくりにも生かせると考えています。」

■ 株式会社森ビルホスピタリティコーポレーションについて

森ビルホスピタリティコーポレーションは六本木ヒルズ、虎ノ門ヒルズ、麻布台ヒルズなど、森ビルが手掛ける大規模複合都市開発を中心に、ラグジュアリーホテル、会員制クラブ、スパ&フィットネス、レジデンスフロントサービスなど、多岐にわたる事業を展開しています。世界水準のホスピタリティサービスを提供することにより、国内外の顧客の多様なニーズに応えるとともに、都市における豊かなライフスタイルの実現、ウェルビーイングの向上に寄与しています。森ビルの都市開発と一体となった事業展開を通じて、街の魅力と付加価値を高め、都市の国際競争力向上に貢献する総合ホスピタリティ企業です。

HOSPITALITY

本社　　：東京都港区六本木6-2-31
設立　　：2001年9月26日
代表者　：代表取締役社長 執行役員 苧原 誠
事業内容：ホテルの経営、会員制施設の運営その他
URL　　：https://www.mori-hospitality.com/

■ 株式会社ユーフォリアについて

ユーフォリアは「人とスポーツの出合いを幸福にする。」をミッションに、スポーツの課題をテクノロジーで解決するスポーツテック企業です。SaaS型データマネジメントシステム「ONE TAP SPORTS」、スクール・部活動の運営管理アプリ「Sgrum」、グループコミュニケーションサービス「らくらく連絡網＋」などを開発・提供するほか、マルチエージェントAIサービス「QUARIA AI」を開発しています。また、スポーツで培った知見とテクノロジーを、企業の健康経営やビジネス課題の解決にも展開しています。

EUPHORIA
Beyond the happiness

本社　　：東京都千代田区麹町4-8-1　麹町クリスタルシティ東館10階
設立　　：2008年8月18日
代表者　：代表取締役CEO 橋口 寛
事業内容：スポーツ領域におけるITソリューション提供、スポーツテックデバイスの販売、スポーツマーケティング、スポーツデータサイエンス、臨床研究支援、健康経営支援
URL　　：https://eu-phoria.jp

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション　経営企画部
TEL 03-4446-4040